

キンポウゲ科

ミヤマカラマツ

Thalictrum tuberiferum Maxim. var. *tuberiferum*

兵庫県ランク… B

環境省ランク… ー

■ 県内分布

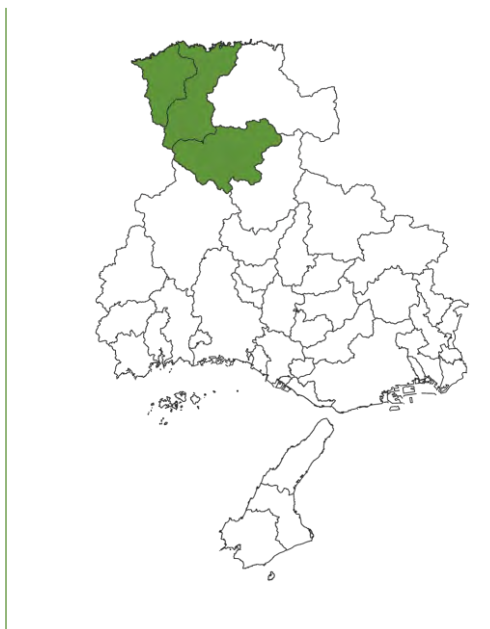
養父市、香美町、新温泉町

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

ー

■ 保護上の留意点

ー



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

山地帯上部から亜高山帯下部の林地に生える多年草。地下に匍枝を出し、ときに根が紡錘状に肥大する。全体に毛や腺毛はなく、茎は高さ30-80cmで、枝をわけないか、または上部でまばらに分枝する。根出葉はふつう1個で、花期にも残り、2-3回3出複葉で、長い柄がある。小葉は薄く、長さ1.5-8cm、基部は切形から円形で、裏面は灰白色である。花序は散房状。花は白色または淡紫色を帯び、径約8mm。